

登録コード	E9108200	開講年度	2026				
授業科目	心理実習Ⅰ				担当教員	高橋 知音 他	
英文授業名	Practocal Training in PsychologyⅠ				副担当	高橋 史・茅野 理恵・向井 秀文	
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
講義室			授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				⇔	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観をもち、心理学的支援に関わる専門機関について説明することができる。	
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				⇔	教育活動を支え、実現する上で不可欠な心理学的支援に関わる専門機関に関する専門的知識を修得し、それを自身の進路選択に活かすことができるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働、キャリア						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	①司法犯罪領域、福祉領域、医療保健領域について、課題図書を読み、現状、背景、問題に対応するために何ができるかについて、オンラインでディスカッションする。 ②見学施設についての業務、関連の制度について調べ、疑問点についてまとめる（詳細は、各担当者の指示に従う）。 ③施設見学（日程等の調整は各担当者が連絡する） ④オンライン掲示板で見学報告を行い、体験の共有を行う。						
(5)授業計画	第1回：オリエンテーション 第2回：司法犯罪領域：児童・青年期における司法精神医学 第3回：司法犯罪領域：少年非行をめぐる社会的状況 第4回：司法犯罪領域：児童自立支援施設の今日的課題 第5回：福祉領域：児童相談所と児童虐待 第5回：福祉領域：児童相談所に関する課題 第7回：医療保健領域：精神疾患と家族 第7回：医療保健領域：精神疾患と医療 第9回：児童相談所見学と振り返り 第10回：医療機関見学と振り返り 第11回：家庭裁判所見学と振り返り 第12回：少年鑑別所見学と振り返り 第13回：保護観察所見学と振り返り 第14回：療育施設見学と振り返り 教育実習による欠席分については、授業内容に応じて適宜指示をします。 授業最終回に授業アンケートを実施します。						
(6)成績評価の方法	①司法犯罪領域、福祉領域、医療保健領域についての理解を深めるための課題図書によるディスカッション(40%) 期間を区切って指定範囲を連絡するので、期間内に指定範囲の感想と疑問を投稿。さらに他者の感想や疑問へのコメントを最低3件、書き込む。 ②司法犯罪領域、福祉領域、医療保健領域についての理解を深めるための施設見学準備課題と見学報告（60%） 施設見学（等）に関しての準備課題。見学後、見学しての感想や新たな疑問を掲示板に投稿する。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。						
(7)成績評価の基準	・課題図書の指定範囲を読んで理解した上で自身の考えを表明し、さらに他の受講生の考えに対し、意見表明するという形で掲示板上的意見交換をすべて設定されたしめきり日までに実施し、見学に関する課題においても問題意識を持ち、自らの疑問や考えをわかりやすくまとめることができれば「卓越している」、一部に不十分な点があるだけなら「かなり上にある」、いくつかの部分に不十分な点があれば「やや上にある」、いずれも不十分な点を残しつつもすべての課題をこなすことができれば「水準にある」。						
(8)事前事後学習の内容	読書課題及び意見交換、見学の事前課題や事後レポートはすべて教室外で行われる。 ・この授業は90時間の学修を必要とする内容である。従って、60時間以上の時間外学習が必要となる。						
(9)履修上の注意	施設見学は、課題図書に関する投稿をすべて完了し、準備課題を提出した者のみが参加できる。 課題の提出、ディスカッションはすべてe-Alpsを使って行われる。 ①課題図書によるディスカッション 期間を区切って指定範囲を連絡するので、期間内に指定範囲の感想と疑問を投稿。さらに他者の感想や疑問へのコメントを最低3件、書き込む。 ②施設見学準備課題 施設見学（等）に関して、担当教員が日程や準備の連絡をする。各教員ごとに準備課題が出される。						

(9)履修上の注意	③見学報告 見学しての感想や新たな疑問（詳細は担当者の指示に従う）を掲示板に投稿する。
(10)質問，相談への対応及び連絡先	高橋知音研究室（N317） e-mail: tomonet@shinshu-u.ac.jp
【教科書】	ガイダンス時に指示する
【参考文献】	特になし